



2024年1月号

浅原代表の挨拶

新しい年、2024年が始まりました。今年度もあとわずかとなりましたが、事業所での時間を使って、毎日の生活を大切に楽しく暮らせる工夫をしていきたいと思っています。そして、「子どもたちの将来につながる療育」を進めていきたいと思っています。

今回は、子どもたちへの接し方についてお伝えしようと思います。

① 子どもたちに何かを伝えるときは、肯定的に伝えるとわかりやすいです。

例えば、「走らないで!!」と言ってしまうと、「走る」という行動を止められても、その代わりにどうすればいいかわからない子どもがいます。「歩こうね」と伝えることで、走らないで歩けばいいことがわかります。要は「〇〇をしない」「ダメ!」と伝える場合は、「その代わりにしてもいいこと」を伝えることで、子どもたちが行動できるようになるということです。

② 比較したり対になる言葉を教えたりする場合には、差のあるもので体験するとわかりやすいです。

例えば、みなさんは「歩く」と「走る」をどうやって区別していますか。たぶんみなさんは、どこまでが「歩く」でどこからが「走る」かを感覚で理解していると思います。「走らない!」と言われても、自分が走っているのか走っていないのかわからない子どもがいます。そんな時には、「あ・る・く」とゆっくり言いながら子どもと一緒に歩いて、そのペースを体験してもらおうと「歩くという感覚」が伝わりやすくなります。そして、「走る」を教えるときには子どもと一緒に思いっきり走る。最初に両極端な体験をすると、その意味がわかりやすくなります。「歩く」と「走る」の意味が感覚でわかってきてから、一般的な「歩く」「走る」を体験していくと、区別が付きやすくなります。数量の概念などを教える時も同じです。子どもにとって、どんなことがわかりやすいかを知ることで、よりスムーズなコミュニケーションが生まれ、それが子どもたちとの信頼関係に繋がっていきます。

今年も子どもたちの思いを大切に受け止められるように、職員一同、自己研鑽に努めて参ります。そして、保護者の方のご意見や思いを取り入れた療育を進め、保護者のみなさまに安心していただけるよう努めて参ります。今後もみなさまのご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

新しい年がみなさまにとって、笑顔溢れる素敵な年になりますよう心からお祈り申し上げます。

午前の部



クリスマスには、ちびサンタさんが遊びに来たよ！みんなと遊べて楽しかったな♪



手作り羽子板を作って遊んだよ☆
おばけ風船を飛ばして対決だ！👻



パイナポー体操は、一度聞くと癖になる曲♪
パッパッパパー
パイナポー！
楽しく体を動かしています(^_^)

午後の部



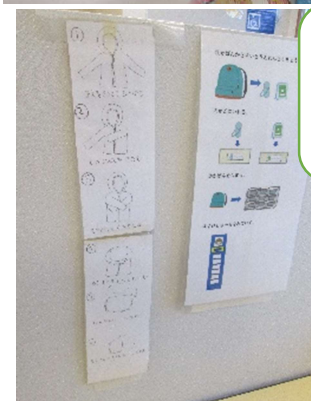
自分で絵付け作業をして、羽根つけてたくさん遊んだよ♪



新しい絵本が届きました！！



お仕事の一部を紹介します。子どもたちに親しみのある、身近な材料で作っています(^_^)



お仕度ボードを見ながら自分で上着をたたむよ☆



パン屋さん



ふたの開閉



ひもひっぱり



パズル